



島根労働局発表
令和4年6月24日（金）

島根労働局職業安定部職業対策課
担当 職業対策課長 後藤 宏光
障害者雇用担当官 佐藤 勇生
TEL 0852-20-7021

ハローワークを通じた島根県内の障害者の就職件数が過去最高を更新 —令和3年度障害者の職業紹介状況等—

島根労働局(局長 ^{みやぐち}宮口 ^{しんじ}真二)は、令和3年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。

ポ イ ン ト

- 新規求職申込件数は1,631件（前年度1,592件）で、対前年度比2.4%（39件）の増となり、また、就職件数は1,003件（前年度915件）で、対前年度比9.6%（88件）の増となった。
- 就職率（新規求職申込件数に対する就職件数の割合）は61.5%（同4.0ポイント増）となった。

	新規求職申込件数				就職件数			
	2年度	3年度	対前年度	前年度比	2年度	3年度	対前年度	前年度比
身体障害者	281件	322件	41件増	14.6%増	115件	134件	19件増	16.5%増
知的障害者	269件	279件	10件増	3.7%増	169件	170件	1件増	0.6%増
精神障害者	810件	790件	20件減	2.5%減	482件	547件	65件増	13.5%増
その他の障害者※	232件	240件	8件増	3.4%増	149件	152件	3件増	2.0%増
合 計	1,592件	1,631件	39件増	2.4%増	915件	1,003件	88件増	9.6%増

- 産業別の就職件数は、多い順に、「医療、福祉」（構成比23.2%）、「卸売業、小売業」（同16.3%）、「製造業」（同13.8%）などとなった。
- 職業別の就職件数は、多い順に、「運搬・清掃・包装等の職業」（構成比27.9%）、「事務的職業」（同17.6%）、「サービスの職業」（同15.8%）などとなった。

※ 「その他の障害者」とは、発達障害者、難治性疾患患者、高次脳機能障害者等である。

令和3年度障害者の職業紹介状況等

島根労働局

1 新規求職申込件数

新規求職申込件数は、前年度比2.4%増の1,631件（前年度1,592件）となりました。

障害種別で見ると、身体障害者は14.6%増の322件（同281件）、知的障害者は3.7%増の279件（同269件）、精神障害者は2.5%減の790件（同810件）、発達障害者は18.4%減の124件（同152件）、難治性疾患患者は25.4%増の79件（同63件）、高次脳機能障害者は63.6%増の18件（同11件）となっています。

【表1】 新規求職申込件数の障害種別状況

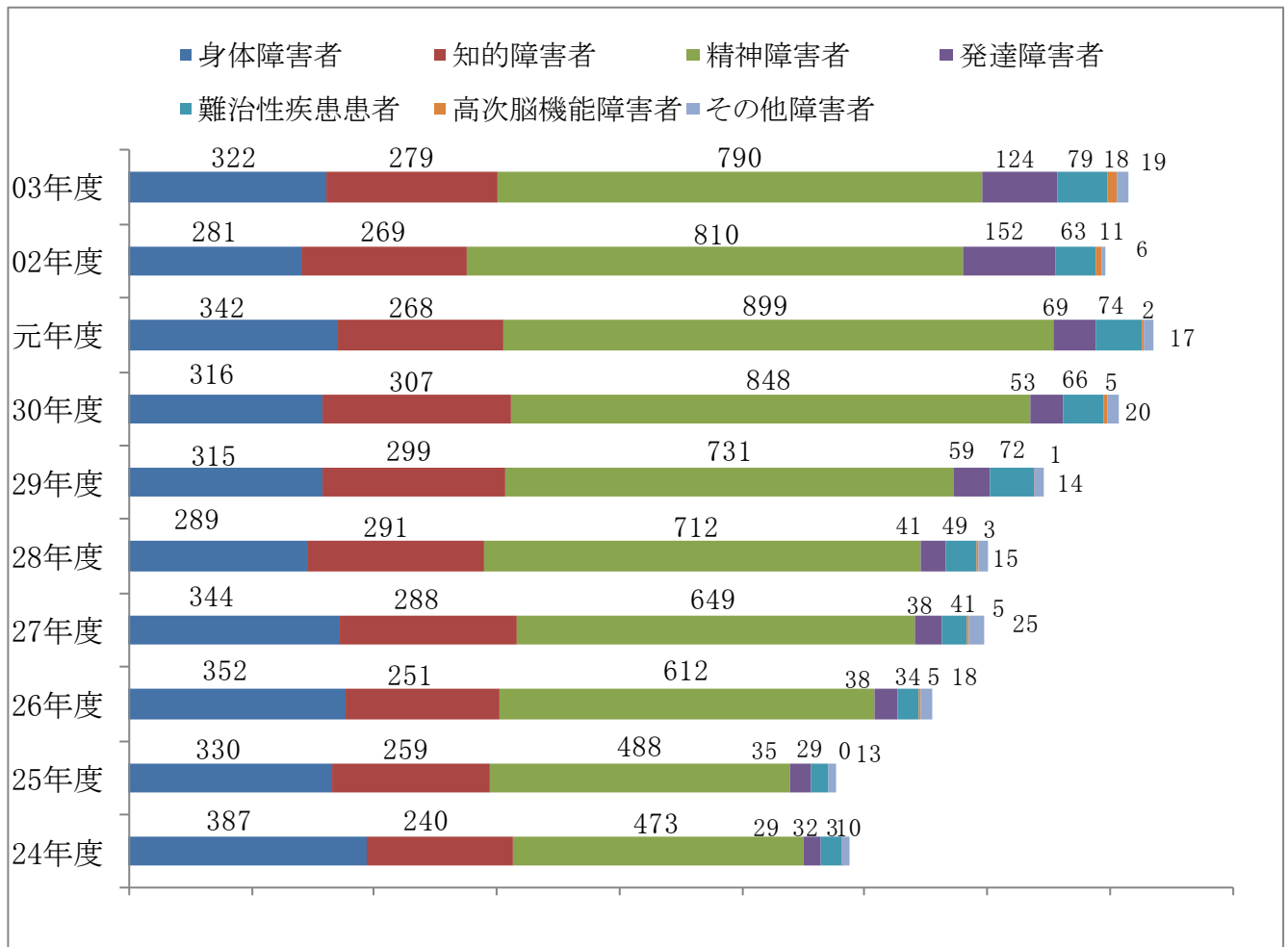
（単位：件：%）

	新規求職申込件数	身体障害者	知的障害者	精神障害者	発達障害者	難治性疾患患者	高次脳機能障害者	その他障害者※
令和3年度	1,631	322	279	790	124	79	18	19
令和2年度	1,592	281	269	810	152	63	11	6
前年度比	2.4	14.6	3.7	▲ 2.5	▲ 18.4	25.4	63.6	216.7

※「その他障害者」とは、精神3疾患（統合失調症、そううつ病、てんかん）以外の精神疾患で精神障害者保健福祉手帳の交付を受けていない者又は身体障害者障害程度等級が7級の者等である。【表2】同様。

【グラフ1】 新規求職申込件数の障害種別状況

（単位：件）



2 就職件数

ハローワークを通じた障害者の就職件数は、前年度比 9.6%増の 1,003 件（前年度 915 件）となりました。

障害種別でみると、身体障害者は 134 件で前年度比 16.5%増（前年度 115 件）、知的障害者は 170 件で同 0.6%増（同 169 件）、精神障害者は 547 件で同 13.5%増（同 482 件）、発達障害者は 98 件で前年同数、難治性疾患患者は 43 件で同 19.4%増（同 36 件）となっています。

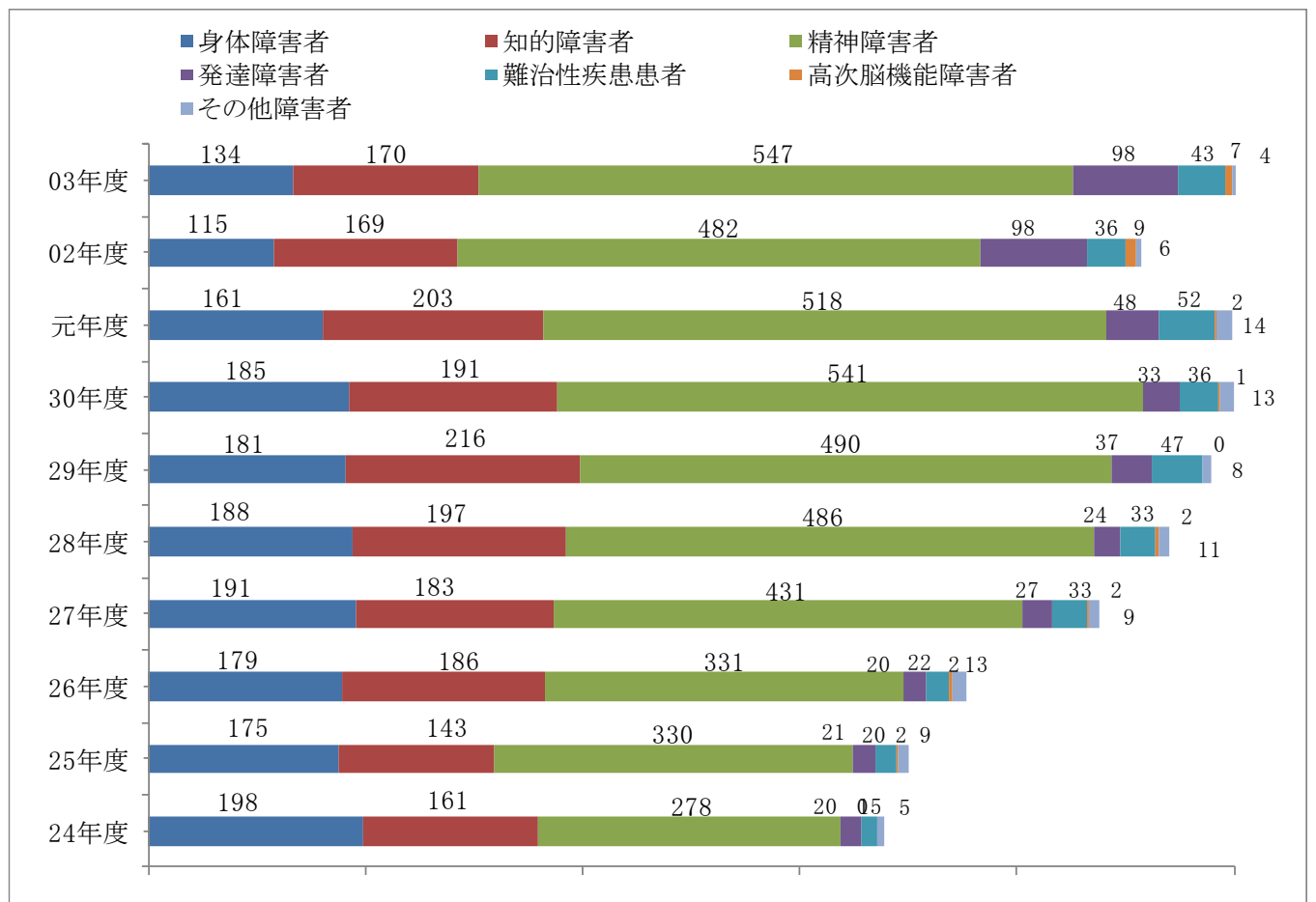
【表2】 就職件数の障害種別状況

(単位:件:%)

	就職件数	障害種別						
		身体障害者	知的障害者	精神障害者	発達障害者	難治性疾患患者	高次脳機能障害者	その他障害者※
令和3年度	1,003	134	170	547	98	43	7	4
令和2年度	915	115	169	482	98	36	9	6
前年度比	9.6	16.5	0.6	13.5	0.0	19.4	▲ 22.2	▲ 33.3

【グラフ2】 就職件数の障害種別状況

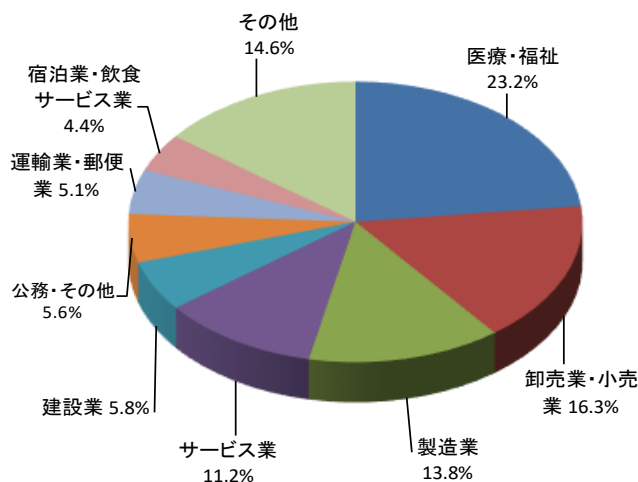
(単位:件)



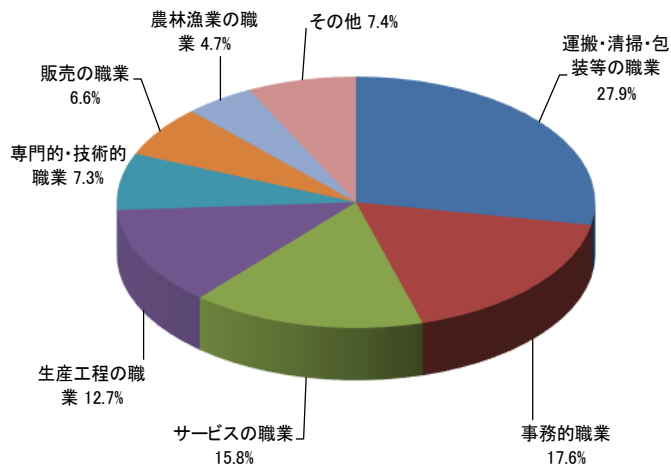
就職件数を産業別にみると、「医療,福祉」が最も多く全体の23.2%、次いで「卸売業,小売業」16.3%、「製造業」13.8%の順となっています。

職業別では、「運搬・清掃・包装等の職業」が最も多く全体の27.9%、次いで「事務的職業」17.6%、「サービスの職業」15.8%の順となっています。

【グラフ3】産業別就職状況



【グラフ4】職業別就職状況



3 解雇者数

令和3年度の解雇者数は19人となっており、前年度より15人減少しました。解雇理由は事業廃止・縮小によるもの18人などとなっています。

【表3】解雇者の状況

(単位:所:%)

	①解雇届提出があった事業所数	②解雇者数		③解雇理由			④障害種別		
		うち派遣	事業廃止	事業縮小	その他	身体	知的	精神	
令和3年度	7	19	0	16	2	1	1	9	9
令和2年度	13	34	0	15	19	0	7	15	12
前年度比	▲46.2	▲44.1	-	6.7	▲89.5	-	▲85.7	▲40.0	▲25.0

【グラフ5】障害者解雇者数の推移

(単位:人)

